

# 高松市

## 子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (小学生用)

### 【調査ご協力のお願い】

市民の皆さまには、日ごろから高松市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に策定した「高松市子ども・子育て支援推進計画」の計画期間が来年3月末をもって終了することに伴い、子ども・子育て支援法および高松市子ども・子育て条例に基づき、「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画（仮称）」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定することとしております。

この計画の策定に先立ち、現行計画の成果を検証するとともに、各種子育て支援サービスに関するご意見・ご要望を把握するため、小学生のお子さんがいらっしゃる世帯（無作為で抽出）を対象に、このアンケートを実施いたします。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外には一切使用いたしませんので、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。

高松市のこれからの子ども・子育て支援施策の方向性を決定する上で、大切な調査になります。皆さまのご意見をこれからの施策に反映させるため、お手数をおかけしますが、ご協力くださいますよう、重ねてお願いいたします。

平成31年1月

高松市長 **大西 秀人**

### ～ご記入にあたって～

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を書いていただく欄はありません。  
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**平成31年2月12日（火）まで**に投函してください。

【問い合わせ先】 〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号  
高松市 健康福祉局 こども未来部  
子育て支援課 子育て企画係  
電話 087-839-2354

**封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。**

問1 お住まいの小學校区はどこですか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。(○は1つ)

番号	小學校区
1.	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部
2.	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南
3.	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二
4.	前田、川添、川島、十河、東植田、植田
5.	香西、弦打、鬼無、下笠居
6.	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部
7.	塩江、大野、浅野、川東、香南

※小學校区名が分からない場合 … \_\_\_\_\_ 町

問2 あて名のお子さんは小學校の何年生ですか。

1. 1年生    2. 2年生    3. 3年生    4. 4年生    5. 5年生    6. 6年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親            2. 父親            3. その他 (                                      )

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる                                      2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんからみて、生計をともにしているご家族すべての番号に○を付け、口内に人数を記入してください。

1. 母親		2. 父親	
3. きょうだい	<input type="text"/>	人 (あて名のお子さんを含む)	4. 祖父母
			<input type="text"/>
			人
5. その他	<input type="text"/>		
			人

問6 あて名のお子さんご家族全員の収入(手取り額)を合わせた「世帯の年収(手取り額)」のおおよその額について、当てはまるもの1つに○を付けてください。

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満	8. 400～500万円未満	9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満	11. 700～800万円未満	12. 800～900万円未満
13. 900～1000万円未満	14. 1000万円以上	

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

あてはまる番号 1つに○をつけ、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンで記入してください。（口内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	<input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	<input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	<input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	<input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
6. これまで就労したことがない			

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

あてはまる番号 1つに○をつけ、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンについて記入してください。（口内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
【就労日数・時間】 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】 家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
【就労日数・時間】 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】 家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
【就労日数・時間】 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】 家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
【就労日数・時間】 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間
【出勤・帰宅時刻】 家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問7の(1)(2)の両方で「1」または「2」を選ばれた方は、問8へ  
問7の(1)(2)いずれかで「3」または「4」を選ばれた方は、問7-1へ  
問7の(1)(2)いずれかで「5」または「6」を選ばれた方は、問7-2へ

問7-1 問7の(1)(2)いずれかで「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。

(1) 母親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

⇒問8へ

問7-2 問7の(1)(2)いずれかで「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6」(これまで就労したことがない)に○をつけた方にかがいます。

就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

該当する口内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい  
⇒希望する就労形態 

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

  
⇒1週当たり  日・1日当たり  時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい  
⇒希望する就労形態 

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

  
⇒1週当たり  日・1日当たり  時間

問8 あなたは、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)がとれていると感じますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまり思わない
4. そう思わない

**放課後や休日の過ごし方についてうかがいます。**

問9 あて名のお子さんは、放課後や休日等は、どこで過ごすことが多いですか。また、希望としては、どこで過ごさせたいですか。下の表から 主なものの番号を3つまで選んでそれぞれの欄にご記入ください。

※施設や事業の内容（右肩に数字が付されている用語）については、別紙1の用語の定義を参照してください。

	平日の放課後			土曜日			日曜日・祝日		
現状									
希望									

- |                         |                              |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 自宅                   | 2. 親族・知人の家                   |
| 3. 子どもの友達の家             | 4. 学校のクラブ活動                  |
| 5. 放課後児童クラブ *5（学童保育）※有料 | 6. 学校の校庭                     |
| 7. ちびっこ広場・公園            | 8. コミュニティセンター・図書館などの施設       |
| 9. 学習塾や習いごとの教室          | 10. スポーツ少年団などの活動             |
| 11. 空き地や原っぱ             | 12. ショッピングセンターなどの商業施設        |
| 13. 児童館 *7              | 14. 放課後子ども教室 *6 ※保険料等の自己負担あり |
| 15. こども食堂 *15           | 16. その他（ ）                   |

問10 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。（〇は1つ）

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 利用している（長期休暇のみの利用を含む） |
| 2. 利用したいが利用できていない       |
| 3. 利用していない ⇒ 問12へ       |

→問10-1 問10で「1」に〇をつけた方にうかがいます。

（1）利用日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用していますか。（口内に数字でご記入ください。）  
※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制で記入してください。

週	<input type="text"/>	日くらい	→	<input type="text"/>	時まで利用
---	----------------------	------	---	----------------------	-------

（2）何年生まで利用したいとお考えですか。（口内に学年を、数字でご記入ください。）

小学	<input type="text"/>	年生まで利用したい
----	----------------------	-----------

→問10-2 問10で「2」に〇をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブ（学童保育）が利用できていないのはなぜですか。（〇はいくつでも）

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 就労していないなど、利用要件を満たしていない      |
| 2. 利用希望者が多く利用できない              |
| 3. 開設時間内に送迎できないなど、サービスの内容が合わない |
| 4. その他（ ）                      |

問10-3 問10-2で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用できる場合、何年生まで利用したいとお考えですか。(口内に学年を、数字でご記入ください。)

小学  年生まで利用したい

問11 問10で「1. 利用している」または問10-2で「2. 利用希望者が多く利用できない」に○をつけた方にうかがいます。

(1) あて名のお子さんについて、どのような放課後児童クラブを利用したいですか。(○は1つ)

1. 公設の放課後児童クラブ
2. 民間の放課後児童クラブ
3. 公設・民間どちらでもよい

(2) 問11(1)であなたがその選択肢に○をつけた理由をお答えください。(○は3つまで。その他を選択された方はその理由を具体的にご記入ください。)

1. 利用料が安い
2. 利用時間が長い(早く(遅く)までみてくれる)
3. 送迎がある
4. 自宅近くである
5. 兄弟(姉妹)や友人が利用している
6. 学校との連携が良い(学校施設の利用を含む)
7. 迎え(送り)に便利である
8. クラブ施設が充実している
9. 勉強などクラブ以外のサービスが充実している
10. その他( )

(3) 問11(1)で「1. 公設の放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

現在、公設の放課後児童クラブでは、校区内の児童のみに利用を限定していますが、校区外の公設のクラブを利用することについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 校区内のクラブの利用に限る
2. 校区外のクラブを利用してもよい
3. 条件が合えば校区外のクラブを利用してもよい

(4) 問11(3)で「3. 条件が合えば校区外のクラブを利用してもよい」に○をつけた方にうかがいます。その条件とは何ですか。条件をお答えください。(○はいくつでも。その他を選択された方はその理由を具体的にご記入ください。)

1. 送迎がある
2. 保護者の勤務地の校区である
3. 隣接する校区である
4. 迎え(送り)に便利である
5. 校区のクラブに入会できなかった
6. その他( )

問12 すべての方にうかがいます。

あなたのお子さんが住んでいる校区で「放課後子ども教室 \*6」を実施していれば、利用したいとお考えですか。なお、利用するには、保険料等の自己負担があります。(○は1つ。口内には数字をご記入ください。)

1. 利用したい・利用している → 週  日くらいの利用を希望
2. 利用するつもりはない





**一時預かりについてうかがいます。**

問14 あて名のお子さんについて、病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1. ファミリー・サポート・センター * <sup>9</sup> (地域住民が子どもを預かる事業)	年	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
2. 夜間養育等事業 (トワイライトステイ) * <sup>11</sup> (児童養護施設等での休日・夜間、子どもを保護する事業)	年	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
3. ベビーシッター	年	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
4. その他 ( ) ※放課後児童クラブ * <sup>5</sup> の利用は含みません。	年	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
5. 利用していない			

問15 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいファミリー・サポート・センター等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。)

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
ア. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的	年間	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院 等	年間	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労	年間	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
エ. その他 ( )	年間	<input style="width: 80%;" type="text"/>	日
2. 利用する必要はない			

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号 すべてに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

**子どもの安全についてうかがいます。**

	1年間の対処方法	年間日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）*12を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業を利用した (認可外保育施設、ベビーシッター等)	<input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊
	カ. その他 ( )	<input type="text"/> 泊
2. なかった		

問17 あて名のお子さんが、最近1年間のなかで不審者などの被害にあったことがありますか。  
(○は1つ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問18 子どもの安全を守るために、特に重要と思われることは次のうちどれですか。(○は3つまで)

1. 地域の交通安全活動の充実・強化 2. 歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備 3. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪から守るための取り組み 4. 子どもの遊び場の安全対策 5. 不審者の進入防止など、学校の安全対策 6. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育 7. 非常変災時などの安全対策 8. ネットトラブルに巻き込まれないための情報モラル教育 9. その他 ( )
---

## 児童の虐待についてうかがいます。

問19 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。  
(〇は1つ)

1. 知っている	2. 知らなかった
----------	-----------

2004年、栃木県小山市で3歳と4歳になる二人の兄弟が父親の友人から再三にわたって暴行を受け、息も絶え絶えの状態で見つかり、橋の上から川に投げ込まれて幼い命を奪われるという痛ましい事件をきっかけに、全国でオレンジリボンを使った児童虐待防止運動が始まりました。



〈オレンジリボン〉

いちはやく

問20 児童相談所全国共通ダイヤル 189 を知っていましたか。(〇は1つ)

1. 知っている	2. 知らなかった
----------	-----------

189とは、  
「虐待かも」と思った時や子育てに悩んだ時に、すぐに児童相談所に通告・相談ができる3桁の全国共通の電話番号です。  
近くの児童相談所に24時間つながります。  
通告・相談は、匿名でも行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

問21 児童虐待には次の4つの種類があります。ご存知のものをお選びください。(〇はいくつでも)

児童虐待の種類	定義および行為	回答欄
1. 身体的虐待	身体に外傷が生じ、又は生じる恐れのある暴行を加えること (例) 首を絞める、殴る、蹴る、激しく揺さぶる、熱湯をかける、食事を与えない、冬に戸外に締め出す、意図的に子どもを病気にさせる 等	
2. 性的虐待	子どもにわいせつな行為をすること、又は子どもにわいせつな行為をさせること (例) 子どもへの性交、性的行為、性的行為の強要・教唆、性器を触る又は触らせるなどの性的行為、性器や性交を見せる、ポルノグラフィーの被写体などに子どもを強要する 等	
3. ネグレクト	子どもの心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置、保護者以外の同居人による虐待行為の放置その他の保護者としての監護を著しく怠ること (例) 子どもの健康・安全への配慮を怠っている、子どもの意思に反して学校等に登校させない、重大な病気・けがになっても病院に連れて行かない、子どもへの必要な情緒的欲求に応えない、食事・衣服・住居などが極端に不適切で健康状態を損なうほどの無関心・怠慢、保護者以外の同居人の虐待行為を放置する 等	
4. 心理的虐待	子どもに対する著しい暴言や著しく拒絶的な対応、子どもが同居する家庭における配偶者に対する暴力(DV)、その他子どもに著しい心理的外傷を与える言動を行うこと (例) ことばによる脅かし・脅迫、子どもを無視したり拒否的な態度を示す、子どもの心を傷つけることを繰り返す、子どもの自尊心を傷つけるような言動をとる、他のきょうだいは著しく差別的な扱いをする、子どもの面前で配偶者やその他の家族などに対し暴力をふるう 等	

問22 最近、マスメディア等で、子どもの虐待について取り上げられていますが、あなたの身近なところで、児童の虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。(〇は1つ)

- |                                |       |
|--------------------------------|-------|
| 1. ある                          |       |
| 2. 虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある |       |
| 3. ない                          | →問23へ |

▶問22-1 問22で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。  
その時、どのように対応しましたか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

- |                               |  |
|-------------------------------|--|
| 1. 高松市役所に連絡した                 |  |
| 2. 児童相談所(香川県子ども女性相談センター)に連絡した |  |
| 3. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」に電話した    |  |
| 4. 民生委員・児童委員などに連絡した           |  |
| 5. 警察に連絡した                    |  |
| 6. 幼稚園*1・保育所*2、学校などに連絡した      |  |
| 7. 知り合いの人たちと一緒に考えた            |  |
| 8. その他( )                     |  |
| 9. 特に何もしていない                  |  |

問23 香川県内の子どもに関する相談先について、A~Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

相談先	A 知っている	B 利用したことがある
香川県子ども女性相談センター	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市こども女性相談課	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
子どもと家庭の電話相談 (香川県子ども女性相談センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市保健センター (子育て世代包括支援センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
利用者支援事業*10 (地域子育て支援コーディネーター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ

**子どもの教育と健全育成についてうかがいます。**

問24 今後、お子さんの成長過程で、必要と思われる取り組みについてお答えください。(〇は3つまで)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 生命の尊さについての学習      | 2. 健康・食生活についての学習  |
| 3. 飲酒、喫煙、薬物の害についての学習 | 4. 性についての正しい情報の提供 |
| 5. 乳幼児や低学年児童との交流     | 6. 様々な大人や高齢者との交流  |
| 7. 地域でのボランティア活動      | 8. 防災教育           |
| 9. 体験学習(社会体験、自然体験など) | 10. その他( )        |
| 11. 特に必要と思わない        |                   |

問25 あて名のお子さんは、この1年のうちで、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(〇は1つ)

- 1. 参加したことがある
- 2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている
- 3. 参加したことはなく、今後も予定はない →問26へ

▶問25-1 問25で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。

参加したことがある、または参加したいと思っている地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(〇は3つまで)

- |                           |                                    |
|---------------------------|------------------------------------|
| 1. スポーツ活動                 | 2. 文化・芸術活動                         |
| 3. ボランティア活動               | 4. ものづくりなど体験学習活動                   |
| 5. キャンプなどの野外活動            | 6. 高齢者訪問等の社会福祉活動                   |
| 7. ホームステイ等の国際交流活動         | 8. 子ども会など青少年団体活動                   |
| 9. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動 | 10. 自然観察などの環境教育活動                  |
| 11. お祭りや文化祭など地域に根ざした活動    | 12. こども食堂 <sup>*15</sup> 等民間の居場所活動 |
| 13. その他 ( )               |                                    |

### 子どもの遊び場についてうかがいます。

問26 お子さんの普段の主な遊び場はどこですか。(〇は3つまで)

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 地域にある公園                       | 2. 自宅・親族の家  |
| 3. 友人・知人の家                       | 4. 学校のグラウンド |
| 5. 図書館・児童館 <sup>*7</sup> などの公共施設 | 6. 商業施設     |
| 7. こども食堂等民間の運営する子どもの居場所          | 8. その他 ( )  |

問27 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 近くの遊び場               | 2. 雨の日に遊べる場所         |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ | 4. 遊具などの種類が充実しているところ |
| 5. 犬や猫のフンがなく、不衛生でないところ  | 6. 日陰があるところ          |
| 7. 緑などの自然が多いところ         | 8. 安心して遊べる場所         |
| 9. 同じ歳くらいの遊び仲間がいるところ    | 10. その他 ( )          |
| 11. 特に望むことはない           |                      |

### あて名のお子さんのふだんの様子についてうかがいます。

問28 お子さんは朝食をどのように食べていますか。(〇は1つ)

- |                |              |             |  |
|----------------|--------------|-------------|--|
| 1. 毎日食べる →問29へ |              |             |  |
| 2. 週に3～5回食べる   | 3. 週に1～2回食べる | 4. ほとんど食べない |  |

▶問28-1 問28で「2」～「4」のいずれかに〇をつけた方にうかがいます。  
朝食を定期的に食べない理由は何ですか。(〇は3つまで)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 時間がないから   | 2. 子どもの食欲がないから |
| 3. 家族が食べないから | 4. 作るのがめんどうだから |
| 5. その他 ( )   |                |

問29 お子さんはひとりだけで夕食をとることがありますか。(〇は1つ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. ない         | 2. 週に1～2回程度ある |
| 3. 週に3～5回程度ある | 4. ほぼ毎日ひとりです  |

問30 日ごろの食生活のなかで不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 1. 栄養バランス  | 2. アレルギーへの対応    |
| 3. 肥満について  | 4. 生活習慣病について    |
| 5. その他 ( ) | 6. 特に不安に思うことはない |

問31 お子さんは学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。(〇は1つ)  
(外遊びや習い事なども含みます。)

- |           |             |              |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 毎日     | 2. 週に5～6日   | 3. 週に3～4日    |
| 4. 週に1～2日 | 5. 月に1～2日程度 | 6. 特に運動していない |

問32 お子さんは、平日は主に何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。

寝る時刻	<input type="text"/>	時ごろ	起きる時刻	<input type="text"/>	時ごろ
------	----------------------	-----	-------	----------------------	-----

**子育て全般についてうかがいます。**

問33 あなたが、欲しいと思っている子どもは何人ですか。また、実際に(予定して)いる子どもは何人ですか。(それぞれに〇を1つ)

理想とする子どもの数		実際に(予定して)いる子どもの数	
1. 1人	2. 2人	1. 1人	2. 2人
3. 3人	4. 4人	3. 3人	4. 4人
5. 5人以上		5. 5人以上	

問34 問33で理想とする子どもの人数よりも、実際に(予定して)いる子どもの人数が少ない方にうかがいます。その理由は何ですか。(〇は3つまで)

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 子どもの世が大変だから  | 2. 年齢的な理由で無理だから    |
| 3. 健康上の理由で無理だから | 4. 自分自身の生活を楽しみたいから |
| 5. 経済的な負担が増えるから | 6. 住居が狭いから         |
| 7. 仕事が続けにくくなるから | 8. その他 ( )         |
| 9. 特にない         |                    |

問35 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。  
（〇はいくつでも）

- |                                      |                     |
|--------------------------------------|---------------------|
| 1. 祖父母等の親族                           | 2. 友人や知人            |
| 3. 近所の人                              | 4. 幼稚園 *1・学校の先生、保育士 |
| 5. 子育て支援施設の職員（地域子育て支援拠点 *4、児童館 *7など） | 6. 民生委員・児童委員        |
| 7. 市の相談窓口                            | 8. その他（ ）           |
| 9. 気軽に相談できる人はいない                     |                     |

問36 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。  
（〇は3つまで）

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと  | 2. 子育てについて家族の協力が得られないこと  |
| 3. 子どもの成長について             | 4. 子どもの勉強や進学のこと          |
| 5. 子どもの性格や行動のこと           | 6. 子どもの友人のこと             |
| 7. 子育てに関して相談できる人が身近にいないこと | 8. 子育てにお金がかかること          |
| 9. 食事や栄養に関すること            | 10. 自分の行為が「児童虐待では？」と思うこと |
| 11. その他（ ）                | 12. 感じていない               |

問37 高松市は子育てしやすいまちだと思いますか。（〇は1つ）

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 子育てしやすいまちだと思う   | 2. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う   |
| 3. 子育てしやすいまちだと思わない | 4. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない |

問37-1 問37で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。  
子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 住環境がよい                 | 2. 自然環境がよい         |
| 3. 交通機関が便利                | 4. 保育サービスが充実している   |
| 5. 幼稚園 *1、保育所 *2などが利用しやすい | 6. 職場と住居が近い        |
| 7. 公園や児童館 *7など子どもの遊び場が多い  | 8. 近所づきあいや地域活動が盛ん  |
| 9. 地域の子育てネットワークができています    | 10. 子育てに関する情報を得やすい |
| 11. 事故や犯罪が少なく安全           | 12. その他（ ）         |

問37-2 問37で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。  
子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 住環境がよくない            | 2. 自然環境がよくない          |
| 3. 交通機関が不便             | 4. 保育サービスが充実していない     |
| 5. 幼稚園、保育所などが利用しづらい    | 6. 職場と住居が遠い           |
| 7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない | 8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない |
| 9. 地域の子育てネットワークができていない | 10. 子育てに関する情報を得にくい    |
| 11. 事故や犯罪が多く危険         | 12. その他（ ）            |

問38 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、今後、高松市に対してどのようなことを期待しますか。(〇は3つまで)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を拡充させて欲しい
2. 子育てについて相談・学習したり情報を得られる機会を充実させて欲しい
3. 0歳児保育、延長保育など多様な保育サービスを充実させて欲しい
4. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
5. 乳幼児・母子医療の助成を充実させて欲しい
6. 母子の健康保持増進のための母子保健サービスを充実させて欲しい
7. 男女が共に子育てに参加する社会の環境づくりを推進して欲しい
8. 交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい
9. 豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい
10. 小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充して欲しい
11. 幼稚園 \*1や保育所 \*2にかかる費用負担を軽減して欲しい
12. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい
14. 文化・スポーツ・自然体験などの学校外活動を充実させて欲しい
15. 子育てを負担に感じたときに、子どもを一時的に預かってくれる制度を充実させて欲しい
16. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい
17. 子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい
18. 児童虐待に対する体制を強化してほしい
19. 子どもの貧困対策を充実させてほしい
20. その他 ( )

問39 市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、ご自由にご記入ください。


ご協力ありがとうございました。この調査票は、平成31年2月12日(火)までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。



## 用語の定義

この調査票における用語の定義は、次のとおりです。

なお、調査票中の用語の右肩の数字と下表の「No.」が対応しています。

No.	用語	定義など
1	幼稚園	小学校以降の教育の基盤をつくるための幼児期の教育を行う施設
2	保育所	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって教育と保育を一体的に行う施設
3	認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
4	地域子育て支援拠点	「子育て支援センター」や「つどいの広場」などと呼ばれ、専門のスタッフが常駐し、おおむね3歳未満の子と親が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場
5	放課後児童クラブ	放課後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に小学生に遊びや生活の場を提供するもので、学童保育ともいう
6	放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やコミュニティセンターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みで、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できるもの
7	児童館	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設
8	病児・病後児保育	病児・病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業
9	ファミリー・サポート・センター	乳幼児や小学生の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の援助をしてほしい人（依頼会員）と、育児の援助をしたい人（提供会員）が会員登録をし、会員相互間で育児の援助を行う事業
10	利用者支援事業	児童やその保護者が認定こども園・幼稚園・保育所等の施設選択や、一時預かり事業、放課後児童健全育成事業等の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供を行い、必要に応じ相談や助言を行うとともに、関係機関との連絡調整などを行う事業
11	夜間養育等事業 (トワイライトステイ)	保護者の仕事等の理由により、平日の夜間または休日に不在となり、養育が困難となった児童を、通所により児童福祉施設等で預かる事業です児童養護施設等での休日・夜間、子どもを保護する事業
12	短期入所生活援助事業 (ショートステイ)	保護者の病気や仕事、出産、育児疲れなどで、家庭における養育等が一時的に困難な場合、また、母子が緊急かつ一時的に保護を必要とする場合に、児童福祉施設等において、児童や母子を一時的に養育・保護する事業
13	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対して、保健師、助産師、保育士等の資格を持つ養育支援員が、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業

No.	用語	定義など
14	産後ケア事業	産後4か月以内の産婦とその乳児を対象に市内助産所にて母乳管理や赤ちゃんのお世話など必要な保健指導（宿泊型・通所型）を行う事業
15	こども食堂	家庭的な雰囲気の下、子どもに無料または低額で食事を提供することにより、子どもが安心して過ごすことができる場となるとともに、子どもが食を通じて他者とふれあい、豊かな人間性や社会性を育むことができる場
16	延長保育事業	保護者の就労時間の多様化に対応するため、通常の保育時間である11時間を超えて保育を実施するもの
17	休日保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、日曜、祝日の保育を実施するもの
18	夜間保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、夜間の保育を実施するもの
19	一時預かり事業	保護者が病気や急用の場合などに、保育所や認定こども園等で一時的に子どもを預かる事業
20	こんにちは赤ちゃん事業 (新生児訪問・産婦訪問)	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業
21	はじめてのパパママ教室、はぐくみ学級	<u>はじめてのパパママ教室</u> ：初めての出産を迎える夫婦を対象に、楽しい子育てができるよう、妊娠中の生活や育児についての講義と沐浴等の体験を行うもの <u>はぐくみ学級</u> ：5か月から8か月の赤ちゃんをもつ保護者を対象に、赤ちゃんの離乳食と食育についての講習を行うもの
22	子育てハンドブック たかまつ「らっこ」	各種子育て支援制度やサービスについて、分かりやすく1冊にまとめたハンドブック
23	子育て総合情報サイト 「らっこネット」	各種子育て支援制度やサービスについて、パソコンやスマートフォンで閲覧できるサイト
24	特別支援教育・障がい児保育	<u>特別支援教育</u> ：従来の障がい児教育において対象となっていた障がいだけでなく、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、高機能自閉症を含めて障がいのある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて、生活や学習上の困難を改善または克服するために適切な教育や指導を行うもの <u>障がい児教育</u> ：障がいのある児童の成長・発達を促すため、健常児とともに集団保育が可能な障がいのある児童の保育を実施するもの
25	たかまつすくすくダイアリー（母子手帳アプリ）	妊娠中の体調や出産・子育ての記録、予防接種の管理をスマートフォンやタブレット等で行うことができる電子母子健康手帳
26	ほっとLINEたかまつ・メルマガもっと高松	<u>ほっとLINEたかまつ</u> ：市健康福祉局の運営するLINEで、友だち登録をした方に、市の健康福祉に関する各種制度情報やイベント情報などを随時、発信するもの <u>メルマガもっと高松</u> ：暮らし・健康・環境・文化・子どもなど6種類の情報について市が毎月2回発行するメールマガジン